

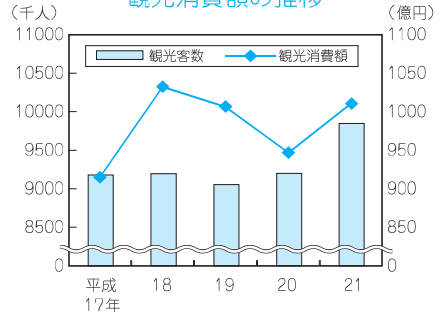
(観 光)

平成 21 年の観光客入込動態調査によると、観光入込客数は 9,823 千人、観光消費額は 1010 億円となっています。

観光入込客数の割合を見ると、発地別では県内観光客の占める割合が最も高く、次いで「近畿地域」「中国地域」の順となっています。

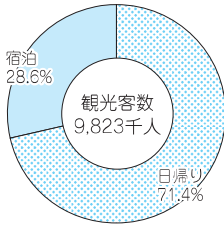
地域別では、平成 20 年に比べ、世界砂像フェスティバルや日本のまつりが開催された「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」や「米子・皆生温泉周辺」、「大山周辺」などで増加しています。

観光入込客数及び観光消費額の推移

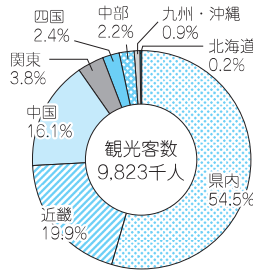


観光入込客数の割合 (平成 21 年)

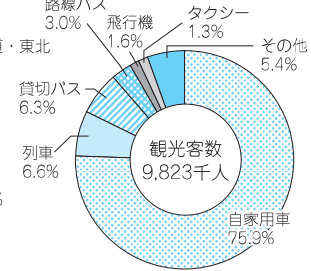
日帰り・宿泊別



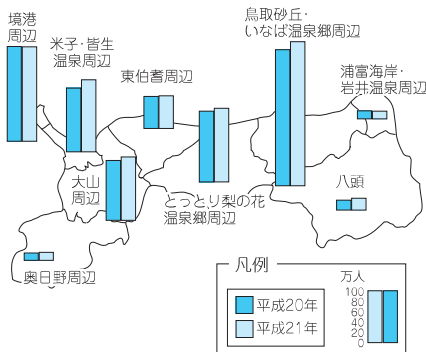
発地別



利用交通機関別



地域別観光入込客数 (平成 20・21 年 実人数)



広域エリア名	観光入込客数 (千人)	
	平成 20 年	平成 21 年
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,591	2,786
浦富海岸・岩井温泉周辺	157	153
八頭	185	228
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,352	1,425
東伯耆周辺	613	631
米子・皆生温泉周辺	1,217	1,397
境港周辺	1,806	1,825
大山周辺	1,136	1,221
奥日野周辺	140	157

資料 県観光政策課「観光客入込動態調査」